

北薩地区フレッシュ研修（初任校研修：1年目研修）研究授業研修【中学校】

（平成30年6月14日木曜日）

1 目的

研究授業や授業研究等を通して、教科の内容や指導方法等に関する研修を深め、教員としての資質や指導力の向上に役立てる。

2 会場

出水市立米ノ津中学校

3 出席者

中学校教諭 8人

4 研修の様子



授業参観（先輩教諭）

宇都征司教諭 2年2組 数学科「図形の性質の調べ方」

研究授業

高城夕希歌教諭 2年3組国語科「ことばを磨く」



校長講話

出水市立米ノ津中学校 田中真一郎校長

指導講話

北薩教育事務所 祝健二郎主任指導主事



授業研究・研究協議

初任者代表授業者の授業研究や研究協議では、互いのもつ課題や悩みの解決策について積極的な意見交換がなされました。

【初任者の感想】

- 指導講話で話された「初任校の4年で全ての教師生活が決まる」という言葉に、この4年間にむしゃらに、かつ、丁寧に謙虚に学び続ける教師でありたいと強く思いました。
- 「採用試験に合格したときの喜びや感動を忘れるな」との言葉をいただいた。あの時の喜びや感動、感謝の気持ちを常に心に留めておけば、どんなことでも頑張れる気がする。常に初心を忘れずにどんどん成長したい。
- 校長講話や指導講話は、普段悩んでいる学業指導の解決の糸口となり、教師としてのあるべき姿を再度確認する時間となりました。ありがとうございました。